

あ・そ・び だいすき 尾間木っ子

校長 丸山 雅夫

4月3日の着任の日の朝、私を迎えてくれた光景は、「正門に並ぶチューリップ」と「青空」・「桜の花」。その美しさは尾間木小学校の歴史・伝統に支えられた重厚な輝きを放っているかのようでした。

いよいよ4月10日、始業式・入学式です。子ども達の瞳はキラキラ輝いていました。「丸山校長先生 よろしくお願ひします。」と子ども達は笑顔で迎えてくれました。その笑顔とあいさつの一言で、私の心はすっかり尾間木っ子のとりこになりました。これから始まる学校生活に向け身も心も引き締まりました。子ども達の自信と誇りを持った笑顔に、「ありがとう、よろしくね。」心で感謝しました。

本校は、素晴らしい見沼の大自然の中に、本年度で146周年を迎える地域に支えられる歴史のある学校です。また、校庭には、シンボルツリーである「とちの木」がそびえ、子ども達の憩いの場となり、いつも元気な子ども達の声が絶えない明るく元気な学校です。

学校教育目標「心豊かで たくましい尾間木っ子の育成」

育てたい子どもの姿「進んで 仲よく 明るく」

3つの0（ゼロ）「忘れ物 0（ゼロ） いじわる0（ゼロ） 事故0（ゼロ）」

を推進する中、本年度の教育活動の合言葉を「あそび だいすき 尾間木っ子」としました。

合言葉「あそび だいすき 尾間木っ子」

○あ「あいさつ」ができる子

○そ「そうじ」を進んで行き、美しい環境を作るとともに協働し仲間を大切にする子

○び「びっくり」感動をする心を持ち学習に意欲的に取り組む子

そして、「だいすき」 何でも好きになりチャレンジする子

を目指し活動を展開いたします。

そして、これらの目標を達成するためには、地域・保護者の皆様のご協力が不可欠です。

今後とも、学校経営に暖かいご支援ご協力をお願いいたします。

「日本一の学校（あいさつ学校・なかよし学校）」めざして職員一丸となって「すべては子ども達のために」邁進いたします。